

2020年7月28日

インフォコム株式会社

KNIME Serverの新機能、機械学習自動化パッケージを提供 データサイエンティスト不足に悩む企業のAI・機械学習活用を支援

インフォコム株式会社(東京都渋谷区、代表取締役社長：竹原 教博)は、データ分析プラットフォーム「KNIME Server (ナймサーバー)」に、予測モデルの自動構築が可能な新機能「KNIME 機械学習自動化パッケージ」を追加し、7月28日より提供を開始しました。

【背景】

多くの企業がデータ活用に取り出す中、データサイエンティストの採用が難しい状況が続いています。さらに、ビッグデータを用いたAI活用に必要な「予測モデル」の構築は難易度が高く、データサイエンティストが時間と手間をかけているのが現状で、企業にとって省力化・効率化が課題となっていました。

このような課題を解決するため、当社は「KNIME Server」の国内唯一の代理店として培ったデータ分析基盤の構築経験とノウハウを生かし、今回の新機能を開発しました。

ガイドに従うだけで予測モデルを簡単に構築！

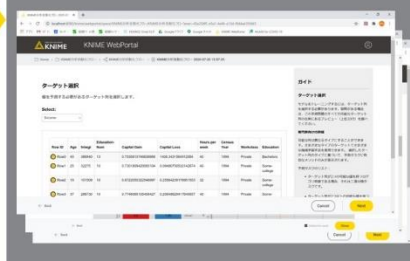
データをアップロード

Excel、csv等のファイルをアップロードします。



ガイドに従い設定

ガイドに従い設定を行うだけで、KNIMEが自動で複数の予測モデルを構築します。



モデルをダウンロード

自動構築されたモデルの評価を確認し、必要なモデルをダウンロードします。



【新機能について】

ガイドに従って設定するだけで、予測モデルが自動的に構築できます。必要に応じて、各種パラメータなどの設定を調整することも可能です。これにより、専門的な知識がなくとも予測モデルの構築が出来るようになり、専門家にとっても作業の省力化につながります。また、

KNIME Server 上でデータ準備から予測モデルの自動構築、そしてモデルの運用・改善まで行うことが可能となります。

■導入費用：2021年3月末までにKNIME Server（250万円～/年）を導入いただいた場合は標準機能となり、無償でお使いいただけます。2021年4月以降の導入の場合は有料オプションとなります。

■業種別の活用場面の一例

<製薬企業> 化合物評価の効率化、化学品の危険性情報の抽出

<製造業> 不良品の自動検知、消費エネルギーの予測

<小売り> 新製品の売上予測、在庫の最適化、コンバージョン確率が高い顧客の抽出

■機能詳細 URL：<https://knime-infocom.jp/service/machinelearningautomation/>

【今後の展開】

今回の新機能により、KNIME Server の付加価値をより高め、今後3年間で新たに100社への導入を目指します。

当社は、KNIME Server の提供、さらに無償版の「KNIME Analytics Platform（デスクトップ版）」利用企業へ向けたワークフロー構築・トレーニング・サポートサービスなどを通じて、規模や業種問わず、あらゆる企業がビッグデータ分析においてAI・機械学習を活用できるよう支援してまいります。

<KNIME について>

KNIME は2006年にドイツのコンスタンツ大学で開発されたソフトウェアで、データ処理から分析、レポートまで分析に必要な機能を網羅する「データ分析プラットフォーム」です。製薬企業や製造業、金融、政府機関などを中心に世界約60か国の幅広い業種で活用されています。

<インフォコムグループについて <https://www.infocom.co.jp/>>

インフォコムグループは、医療機関や一般企業向けに情報システムを提供するITサービス事業と、一般消費者向けに電子コミック配信サービス「めちゃコミック」を提供するネットビジネス事業を展開しています。

【インフォコム株式会社】 代表取締役社長 竹原 教博、1983年設立、東証一部
連結売上高 583 億円、連結従業員数 1,171 名（2020年3月期）

以上

<本件に関するお問い合わせ>

インフォコム株式会社 広報・IR室 03-6866-3160 pr@infocom.co.jp

インフォコム株式会社 ヘルスケア事業本部 ヘルスケアサービス部 03-6866-3860 info-science@infocom.co.jp

News Release



※本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の登録商標または出願中の商標です。